

# ローカル ジャーナル

龍馬研究 (197号) 岩崎義郎「龍馬を取り巻く人々 その3」、岩原秀実「全国龍馬ファンの集いと江戸の史跡散策」、藤井親「高杉晋作とその時代①」、根木勢介「龍馬のふるさと④」ほか。

藤井親の「高杉晋作とその時代①」は高杉晋作が生きた時代とともに彼の生涯を振り返る。晋作が生まれて間もないころ、アジアの大国と称された清がアヘン戦争で英国に敗れ、不平等な南京条約を締結後、それを契機に米仏も欧米諸国の利益だけ追求する条約を結んだ。晋作は1862年、藩命で上海に渡り、現状を視察し衝撃を受けた。欧米列強による植民地化を防ごうとする、坂本龍馬をはじめとする志士たちによる幕末動乱の一因になったといわれる。

(高知市上町2の6の33、龍馬の生まれたまち記念館内、龍馬研究会)